



「学生BBS会員のみなさんへのアンケート」2014年度結果報告

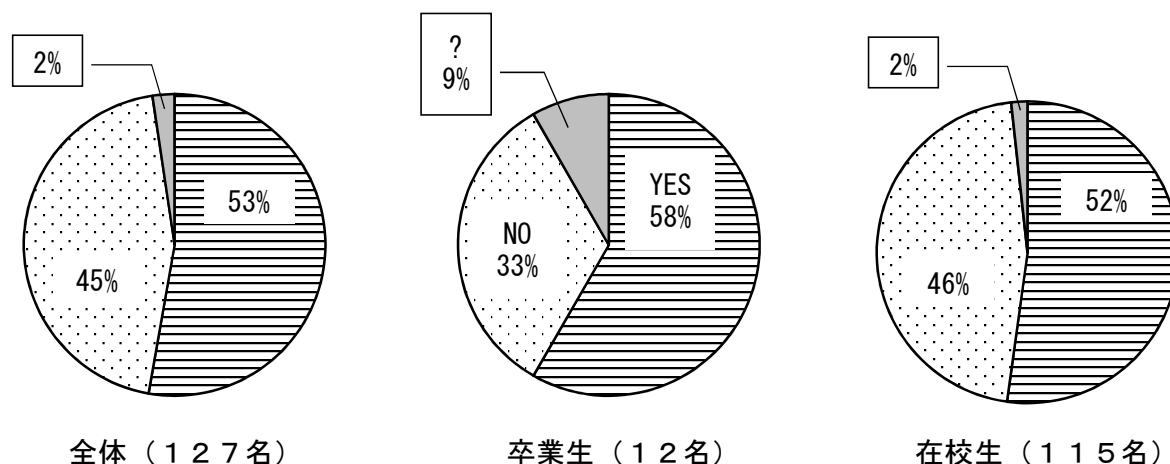
このアンケートを行う目的は、学生のBBS会員が社会人になるとやめてしまう人が大半であるのが現実な中、どうすれば「学生～社会人会員」を増やすことができるかを見いだすことです。「学生～社会人会員」の重要性について、筆者が主張する理由は、当連盟役員数について述べましたが、メンバー育成の役割を担う、地方BBS連盟等の中間支援組織において、「学生～社会人会員」が中心となって組織運営を行っているという事実と、学生時代に会員を経験した人は学生の気持ちを理解できる部分が多く、よい相談相手になっていると感じるからです。

中国地方の学生BBS会員を対象に、2011年度から実施している「社会人になって会員を継続したいか」について、2014年度アンケートを、2015年1～3月に行いました。

アンケート回答率は、60.2%でした。(中国地方学生会員211名中、127名回答。学生会員数は、2015年1月中国地方BBS連盟事務局調べ)

学生会員の割合について、2014年4月1日法務省保護局調べによると、中国地方全会員数374名(その内学生会員は57%)。全国会員数4514名(その内学生会員は43%)。アンケート用紙等については、最後に添付しています。

◆ 社会人になって、BBSを続けたい？ (グラフ1)



◆ 学校を卒業した会員から当連盟事務局へのBBS会転籍依頼数と、その実績 (表1)

[単位：人]

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
依頼数		11	7	6
転籍		2	2	1

※2011年度は、統計を取っていません。2014年度は、2015年4月末現在です。

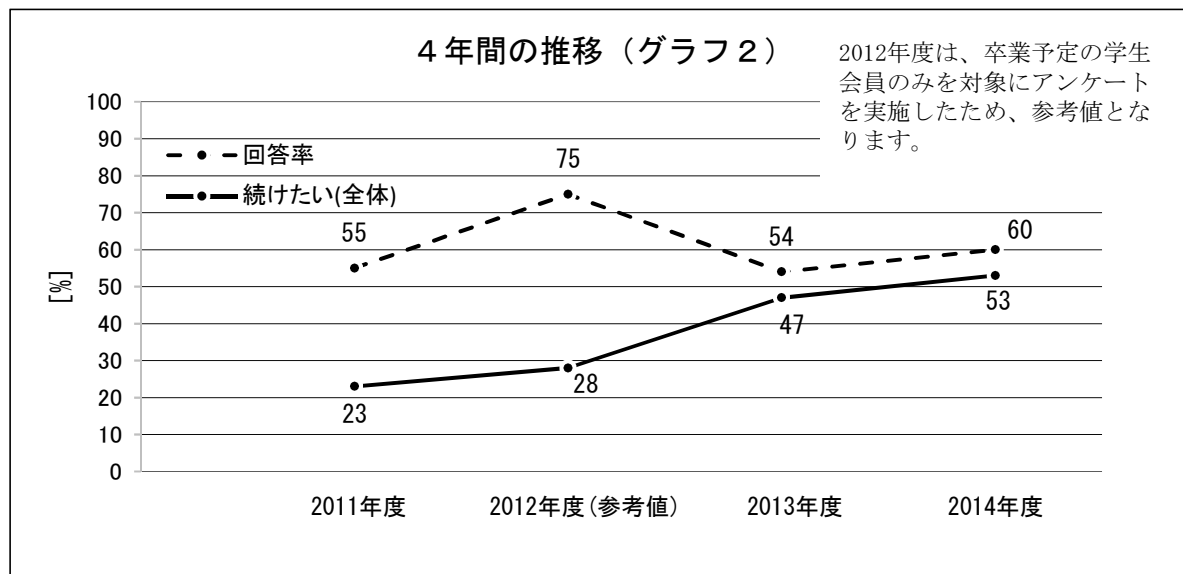
◆ 中国地方における、「学生～社会人会員」数 (表2)

調査年月	2012年1月	2013年3月	2014年3月	2015年3月
人数	14	14	19	20

◆ 当連盟役員における、「学生～社会人会員」数 (2015年4月末現在)

役員13名中、6名(46%)

◆ 4年間（2011～2014年度）の推移



◆ 社会人になって、会員を継続できない等の理由（順不同）

（過去のアンケート結果と、筆者が会員から聞いた声から）

- ・ 転居先にBBS会がない
- ・ 転居先のBBS会に、馴染めない
- ・ 仕事が多忙で、活動等に参加できそうにない
- ・ 大学のサークルとして参加したので、続ける考えを持っていない
- ・ 職業（学校教諭，児童相談所職員，家庭裁判所調査官等）上、少年と会う可能性があるため、遠慮している

【考察】

グラフ1から、半数以上の学生会員が、社会人になっても続けたいと回答。グラフ2から分かる通り、徐々に数値が上がっています。また、件数は少ないものの、転籍についての相談がきています。これらの現象は、アンケートを実施・継続していることからと推察します。

しかし、（学生は就職などで転居するのがほとんど）転居先のBBS会に入会しているのは、表1から、毎年2名程度で、意思と現実が大きく開いているのが現状です。

会員の転籍について、仲介者として感じることは、ひとり一人の要望をよく聴き、マッチングにブレが起きないようにフォローすることが重要だということです。また、中国地方外に転籍する場合、その地域に知人がいると、スムーズにできます。

つまり、「安心できる相談先」が求められていることから、転籍のシステム化について、現時点では時期尚早だと考えます。

しかし、将来的には、都府県BBS連盟間・地方BBS連盟間、そして両者間のネットワークを充実させることで、システム作りは可能だと思います。

【結論】

会員転籍システム化に向けてー

都府県BBS連盟等間の横のつながりが、より強くなることで、情報が充実することにより、あらゆる面において、会員・組織両者により影響を与えます。「学生会員に、社会人になってもBBSは続けることができると伝えること」、「社会人になっても続けたい会員がいるかもしれない」これらを、都府県BBS連盟役員、地方BBS連盟役員のみなさんが「意識」すること、役員交代の際には、その「意識」を後進に伝えること。これらが重要で、システムの中に、「意識」を組み込むことが、この問題を解決する重要な鍵だと筆者は確信します。BBS運動が現在まで続いているのは、先輩方の「思い」が今に伝わっているからだだと思います。これと同様に、地道な継続した行動が必要なのではないのでしょうか。

配布用

2015年1月

学生BBS会員のみなさんへ、アンケート等へのご協力をお願い（2014年度）

1. アンケートの目的は？

学生会員のみなさんが、社会人になっても、BBSを続けてほしい。または、社会人生活が落ち着いたら、復帰してほしい！という願いがあるのです。

その理由は、BBSの中で、20代中頃～30代がとても少なく、その年代が担っているのは、学生会員の相談相手や、組織運営。BBS活動で中心的役割を果たしているのは、少年たちの年齢に近い学生会員です。その**学生をバックアップする大切な役割をしているのが、学生時代に経験を積んだ、20代からの社会人会員**ということからです。

その人材を確保するためには、どうしたらいいか知るために、アンケートを行います。

このアンケートは、2011年度から始めて、4回目になります。

【参考】：中国地方全BBS会員中、学生から社会人になっても続けている会員は、5.2%（2013年度調べ）

2. チュウBメルマガについて

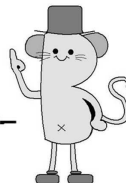
中国地方のBBS活動などを、会員に知ってもらうためのメールマガジンです。これを始めたきっかけは、他地区の活動を知らない人が多いと感じたからです。この**メルマガで大切にしているのは、活動に参画・参加した人「個人」の感想**です。活動報告というより、活動するにあたり、**緊張や、迷い、成功体験などあると思います。それは多くの会員にとって、共感や、励ましになるのでは**と多くは思っています。

また、大学等卒業したOG・OBにもメルマガを送っていて、**BBSとのつながりを保ちたい**という気持ちもあります。

※いただいた個人情報は、BBS以外には使用しません。

文責：中国地方BBS連盟事務局長 小山 貴弘（こやまん）

中国地方BBS連盟マスコットキャラクター
「チュウBくん」



回収用

2014年度アンケート調査
中国地方BBS連盟事務局

学生BBS会員のみなさんへのアンケート

※書ける範囲でいいので、ご協力お願いします。

性別：_____， 大学・大学院：_____年， 地区会名：_____

1. 社会人になって、BBSを続けたい？

はい ・ いいえ

2. あなたはこの春から、社会人になる予定ですか？

はい ・ いいえ

3. 「チュウBメルマガ」を送っていい方は、名前とメールアドレスをおしえてください。

お名前：_____

メールアドレス：_____

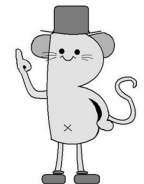
4. この春、卒業または修了等予定の方への質問です。

転居先のBBS会に連絡していいですか？（1. で「いいえ」の方は、連絡しません）

はい ・ いいえ

お名前：_____

4月から住む予定の市町村：_____



中国地方BBS連盟マスコットキャラクター
「チュウBくん」